



# 2024平和行動

～沖縄・広島・長崎～

語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう

平和について考え、戦争の無い社会をつくることを継承していくため、連合本部主催の平和4行動（沖縄・広島・長崎）に参加してきました。今年度も現地で参加し、戦没者への慰霊を込め、平和集会・ピースフィールドワーク等行ってきました。

## 平和行動in沖縄



この度平和行動in沖縄に参加し、戦争の歴史と平和の重要性について深く考える機会を得ました。沖縄戦の悲惨さを伝える資料館や記念碑を訪れ、戦争がもたらす痛みや苦しみを改めて実感しました。また現地の連合沖縄の方々との交流を通じて、平和を守るための努力や願いを直接聞くことができました。この経験を通じて平和の大切さを再認識し、未来のために平和を維持する責任を感じました。平和を守るために私たち一人一人ができることを考え、行動に移していきたいと思えます。

自動車総連 佐藤 清高



今回平和行動に参加して、まず思ったことは「学生時代に教科書で得た知識は実際のほんの僅かな情報である」ということでした。戦争は悲惨なもの、それは頭で理解はしていましたが、ピースフィールドワークで各地を回り、日本で唯一の地上戦が行われた沖縄は実際の記録・資料を見るだけで想像を大きく超えていました。軍人よりも民間人の戦死者が遥かに多いことが、戦争の不条理と残酷さをまざまざと表しており、沖縄戦の歴史的事実を正しく伝えていくことが必要だと改めて感じたところです。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。

交通労連 奥山 隆生

初日の「平和沖縄集会」では式典前に地元青年会の方々が沖縄の太鼓踊りを披露して頂き、とても華やかな沖縄を感じるパフォーマンスに魅了されました。講演では沖縄の現状問題が多々ある事を学び、特に学校や住宅の側を戦闘機が飛び交い、騒音や墜落に危惧しながらの生活は、沖縄住民の気苦労をととても感じました。2日目の「ピースウォーク」では戦争遺跡見学として、特にひめゆりの塔・旧海軍司令部壕が印象深く、まだ十代の子達の生き地獄であつたろう生活や、逃げ場も無い選択が自爆死であつた人生を思うと辛く悲しく言葉になりませんでした。平和活動を通して沖縄の美しい海と華やかな街の裏には、今回学んだ悲劇の歴史があり、改めて戦争は二度と起してはならないと考えさせられました。最後に、今回の沖縄平和行動活動への手配・引率して下さった皆様、ありがとうございました。

情報労連 佐藤 正隆

ピースウォークでは様々な場所を巡りましたが、やはり戦禍を被った方々や当時の状況を、資料越しではありますが拝見しますと二度と起こしてはいけないものだと強く感じました。同時にこの凄惨な出来事が起きていなければ・・・と考えています。私たちにできる事は、このことを個人としても組織としても伝えていくこと、そして政治やこうした平和行動に参画していくことだと思います。

これからも自分が今いる生活、環境が当たり前ではないことを強く認識し、身近なことから取り組んでいきたいと思っています。最後になりますが、こうした組織の垣根を超えた素晴らしい活動に参加させていただいたことに改めて感謝申し上げます。事務局の皆さま、大変ありがとうございました。

電力総連 八木 俊輔



この平和行動で特に印象に残ったことは、旧海軍司令部壕（海軍司令部基地）の中に入ることができたことです。6月下旬、梅雨明したばかりの猛暑の沖縄、ここから激しい戦闘に向かい、この狭い場所で死者や病人もいる中で多くの方が生活していたこと、改めて戦争の悲惨さを肌で感じ、恐怖心さえ感じてしまうほどでした。この沖縄戦でも多くの方が犠牲となり、戦争は尊い命をいとも簡単に奪っていく。今、この時も世界で戦争や紛争が行われており、一日も早い平和的な終結を願うと同時に、連合運動の中で、多くの人へ伝え、強く訴えていかなければならないと感じました。

連合山形 館内 悟

### 【行程表】

- ☆ 6月22日（土）
  - ・移動日
- ☆ 6月23日（日）
  - ・平和オキナワ集会
- ☆ 6月24日（月）
  - ・ピースウォーク
  - （嘉数高台、旧海軍司令部隊、優美堂、ひめゆりの塔/資料館、魂魄の塔、平和祈念公園/資料館）
- ☆ 6月25日（火）
  - ・移動日



# 平和行動in広島

## 【行程表】

- ☆8月4日（日）
  - ・移動日
- ☆8月5日（月）
  - ・ピースウォーク  
（広島平和祈念公園）
  - ・2024平和ヒロシマ集会
  - ・原爆死没者慰霊式
- ☆8月6日（火）
  - ・広島平和祈念資料館



終戦から79年経ち、平和への意識が薄れていく中で貴重な体験をさせていただき、深くお礼申し上げます。被爆者から生の声を聞き、被爆地はいかに悲惨な状況だったのかを知りました。

日本にはこんなに悲惨な歴史があり一瞬にして多くの犠牲者を出した原爆がいかに非人道的な兵器なのかを再認識し、私たち戦争を経験していない世代も平和に対する意識を高めていくべきだと感じました。

情報労連 多田 郁人

「核の脅威にさらされない世界の創造のために」  
8月5日、訪れた平和記念公園内原爆ドーム前は、被爆者達が感じたであろう「恐怖・怒り・苦しみ・悲しみ・痛み」などの様々な感情、それを弔う人々の想い、そして公園内に鳴り響く鎮魂の太鼓の音が入り混じる混沌とした空気に包まれていま

ほどなく「ピースウォーク」が始まり、公園内に散在する慰霊碑を巡りその説明を聞くたびに、同じ人間が引き起こした計り知れない過ちとその悲惨さに気づかされると同時に、原爆によって生きてくても生きることを阻まれた多くの被爆者に哀悼の意を表さずにはいられませんでした。

「2024平和広島集会」で語られた被爆体験や高校生平和大使の活動を聞きながら、多くの犠牲を払った人類史上最大のこの過ちを私たちは決して忘れてはならないし、繰り返してはならない。それと同時に、この悲惨な歴史を語り継ぎ、戒めとしていくことが現代に生きる我々に与えられた使命であるという強い想いを抱きました。

そして、核の惨禍におびえることのない平和な暮らしを続けるためにも、この運動を継続して行うことが私たちにできるもう一つの使命ではないでしょうか。

交通労連 吉田 文隆



1945年8月6日8時15分、人類史上初めて、広島に原子爆弾が投下された日。

街は壊滅的な被害を受け、まったく罪のない多くの尊い命が一瞬にして奪われました。

連合に集う仲間とともに参加し、改めて原子爆弾の威力や当時の惨状を知ることができました。79年経った今でも深い悲しみや傷を負った方々いることを忘れずに、「今を生きている」ことに感謝して慰霊碑の前で手を合わせてきました。今もなお、紛争が続いている現状に哀悼の意と世界平和をお祈り申し上げるとともに、今回の平和行動での経験を多くの仲間の皆さんに伝え今後の労働運動に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

電機連合 阿部 一寛



私は初めて平和行動in広島に参加してきました。

広島市を訪れること自体初めてで、写真で見たことのある「原爆ドーム」や被爆したものを見てそこで感じたのは、原爆の威力や悲惨さで、それを目のあたりにして言葉を失いました。

今までは、戦争についてどういうことなのか知らず考えた気でいましたが、平和行動を通じて戦争についてちゃんと考えた時間でした。

同じことが繰り返されないためにも、後世に伝えていくことが大切なのだと痛感しました。

情報労連 高橋 秀哉



5日の連合平和ヒロシマ集会では、高校生平和大使による活動が報告され、今後も核兵器廃絶と平和な世界の実現に向け、戦争や原爆の悲惨さ、平和の大切さを全世界にアピールしていくとの決意に感動しました。我々も後の世代に伝え、ともに行動していく責任を感じました。

連合山形 船山 整



## 平和行動in長崎

今回、長崎の平和活動に参加させていただきました。私なんかは正直原爆投下のことはテレビなどでしかふれることのないニュースでした。しかし、やはりその現地にいていろいろな話を聞いたり見たりすることはテレビでは感じられない重みがあると感じました。私自身も平和への想いが強くなった平和活動でした。大変ありがとうございました。

他の単組の方（みんなはじめまして）と同じ目的を持って行動することは楽しいとも感じました。また機会があれば参加してみたいです！！

電力総連 小笠原 浩二

この度、平和行動に参加させて頂きありがとうございました。

平和集会やピースウォークを通じながら、あらためて戦争の悲惨さを痛感し平和であり続けることの大切さを感じています。今世界起きている戦争が早く終戦し終息することを切に思います。

交通労連 永井 忠義



この度、平和行動in長崎に参加させていただきました。

8月9日午前11時2分、原爆投下の時間を原爆資料館で迎え、被爆3世の方から原爆の歴史や平和の大切さを直接お聞きできたことはとても感慨深く、平和の尊さを考えるととても貴重な経験となりました。ありがとうございました。

電力総連 武田 藍



今回、初めて長崎を訪れました。かつて、原子爆弾が落ちたとは考えられない程の美しい街並みでした。長崎は79年前のあの日を忘れてはならないかのように、原爆で破壊された建物のがれきを残していたところがとても印象的でした。

情報労連 武田 淑子

記録的な猛暑の中、平和を祈る多くの方々の話を聞く機会を頂いた。98歳の被爆体験者の話は本当に心に響く。そして、20代の若い世代が一生懸命に、語り継ごうとしている姿に出会ったことが、とても新鮮に力強く感じた平和行動だった。

新庄最上地域協議会 水澤 孝秀



## 【行程表】

☆8月8日（木）

- ・2024平和ナガサキ集会

☆8月9日（金）

- ・長崎原爆資料館
- ・ピースウォーク  
(原爆落下中心公園・長崎市平和公園)
- ・万灯流し

☆8月10日（土）

- ・移動（帰宅）

# 原爆パネル展

～平和への願いを込めて～

8月5日（月）から、大手門パルズ1F エントランスホールにて、「原爆パネル展」として原爆投下直後の広島や長崎の被災された状況の写真、パネルを展示しました。毎年原爆パネル展を開催していますが、何度見ても、当時の苦しみや悲しみが写真から重く伝わってきます。戦争の悲惨さや恐ろしさ、平和について考え、次世代に引き継いでいきたいと思います。



# 山形県豪雨災害救援 ボランティア活動へ参加！

7月25日、26日にかけて、県北部に線状降水帯が発生し、2度の大雨特別警報が発表されました。この豪雨により最上川中流などの河川が氾濫し、近隣各所に甚大な被害を及ぼしたことから、7月26日に「連合山形緊急災害対策本部」を設置し、救援ボランティア、災害カンパの実施など、支援体制を整えて活動してきました。

8月1日（木）に、まずは連合山形事務局、地域協議会事務局長合わせて10名で戸沢村へのボランティア活動に参加してきました。並行して災害ボランティアを構成組織に呼びかけ8月6日・7日は酒田市、8日・9日は戸沢村へ、第2クールとして、8月20日・21日は鮭川村、22日・23日は遊佐町に、ボランティア活動を実施しました。被災地のニーズや天候の関係で、活動予定が一部変更となりましたが、構成組織組合員の皆さまから多くの方々にご協力をいただきました。泥のかき出しや家財道具の運び出し等、猛暑の中での活動、大変お疲れ様でした。



## カンパ金、救援金への御礼

各構成組織、地方連合会よりいただきました4,180,669円(9/26時点)を集約しました。このカンパ金、救援金より被災されました組合員の皆様に見舞金をおくります。

また一部の1,500,000円を、「公益財団法人山新放送 愛の事業団」へ寄付いたします。

**皆さまのご協力ありがとうございました！**

## 「2024山形県退職者連合集会」を開催

8月28日（水）、山形県退職者連合は、山形市大手門パルズにて「2024山形県退職者連合集会」を開催し、140名の会員が集いました。

集会の一部では、基調報告と統一要求、集会アピールが採択され、「経済最優先の政治から生活最優先の政治に変え、生き生きと安心して暮らせる社会にしよう！」と確認しました。また、「2024全国高齢者集会」への派遣者が紹介され、代表して三澤裕県退連会長が決意表明しました。

第二部では、記念講演として、社会保険労務士の木根渕隆さんより「遺族年金制度の概要について」と題してご講演いただきました。



## 政策要請について支援県議団との意見交換会

9月5日（木）、「2025年度山形県予算編成に向けた連合山形要請」の要請内容について、支援県議団（県政クラブ）との意見交換を行いました。

要請内容は、雇用労働政策、行政改革政策、産業環境政策、社会保障政策、教育政策の5項目に関する要請内容で、各部会ごとにまとめたものとなっています。連合山形からは事務局6名、県議団からは6名出席し、要請内容の説明の後に様々な課題の意見が出され、今後の取り組みにつなげていくことを確認しました。



## 連合山形 「第37回年次大会」

★と き：11月6日（水）  
13：00～17：00

★ところ：大手門パルズ  
3F「霞城」

## 連合山形HPがリニューアル

連合山形のHPが新しくなりました。  
連合山形の活動の記事や写真等、見やすく！ 分かりやすく！！ より多くの皆さまに連合活動を知っていただくため、これからも情報発信を行ってまいりますので、よろしくお祈いします(^\_-)-☆



# Checkしてる?

## いま 今年の最低賃金

…都道府県ごとに毎年見直しされています。  
しっかり確認して、楽しく一所懸命に働ける  
よりよい職場にしていきましょう!

2024年10月19日から山形県の  
地域別最低賃金は

955円時給

午後10時～午前5時に勤務する場合  
深夜割増25%を加算

深夜勤務の場合、少なくとも深夜割増25%が加算されます。  
この他にも、時間外割増や休日割増が加算されるケースも  
あります。詳しくは、連合へご相談ください。

知らなかった  
なんて…

えっ?



**Check!** 最低賃金は、パートタイマーや学生バイト、臨時、嘱託など雇用形態や呼称に関係なく、原則すべての労働者に適用されます。

**Check!** 会社は、最低賃金額以上の賃金を支払う義務があります。違反には罰金も!

**Check!** 最低賃金額を下回る賃金は法律違反となり、下回った場合は差額を請求できます。



「ちょっと不安」と思ったら、すぐに  
なんでも労働相談ホットラインへ

労働相談チャットボット  
「ゆにボ」



連合山形 023-625-0555 〒990-0044 山形県山形市木の実町12-37  
大手門ハルズ内 連合山形 検索

県内6ヶ所に地域協議会があります。お気軽にお電話ください。

連合山形酒田飽海地域協議会 ☎0234-24-5505  
〒998-0858 酒田市緑町19-10 労働センター内

連合山形新庄最上地域協議会 ☎0233-23-1515  
〒996-0084 新庄市大手町2-60 大手会館内

連合山形地域協議会 ☎023-622-0551  
〒990-0044 山形市木の実町12-37 大手門ハルズ内

連合山形鶴岡田川地域協議会 ☎0235-25-8605  
〒997-0033 鶴岡市泉町8-57 鶴岡市労働センター内

連合山形北西村山地域協議会 ☎0237-53-2005  
〒995-0038 村山市駅西17-4 森谷貸店舗B

連合山形置賜地域協議会 ☎0238-23-0551  
〒992-0042 米沢市塩井町塩野1-1 勤労者福祉会館2F